

中間報告書

団体名（ ふらっと新百合ヶ丘 ）		
事業名（ ふらっとリビング ～多世代交流型居場所作り～ ）		
① 事業の概要	<p>（解決すべき課題など）</p> <p>少子高齢社会の到来に備えて、子育て世代やシニア世代の隣近所との関係の希薄化・コミュニティの衰退を防ぐために、見守りや地域交流ができるきっかけとして、食事やワークショップを通して多世代が交流する居場所づくりから互助のできるコミュニティづくりを行う。毎月第2水曜に、コミュニティ形成を目的のひとつにした施設 café&spaceL.D.K で開催し、多世代の顔見知りの状態を作る。子育て世代とシニア世代が利用する。学習やお話などをしたり、食育・体験・交流ワークショップをする。</p>	
② 上半期（9月末まで）の事業の取組状況	<p style="text-align: center;">取組の経過</p> <p>2020年7月22日衛生シミュレーション 2020年8月19日会場説明会・事前登録会 2020年8月22日オンライン説明会 2020年9月9日ふらっとリビング 2020年10月14日ふらっとリビング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録シートの作成 ・ホームページ作成 ・LINE@作成 ・説明会案内チラシ作成 ・ふらっとリビング案内 ・衛生チェックリスト作成 	<p style="text-align: center;">取組に伴う効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の野菜を食べる機会となる ・感染拡大防止対策と衛生管理の向上 ・8/19 説明会…登録2家族 ・8/22 オンライン説明会…登録3家族 ・9/9 ふらっとリビング参加人数 15時の部 子ども13人、大人3人 17時の部 子ども3人、大人2人、シニアサポーター3名 ・10/14 ふらっとリビング参加人数 15時の部 子ども14人、大人4人 17時の部 子ども9人、大人10人 ・アンケート結果より （きっかけ）多世代交流、こどもの居場所づくりに興味があったので、こどもの居場所を増やしたかった。 （衛生面）とても配慮がなされていたと思います。
② 課題と改善方法	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生に気を付けるあまり、多世代交流をする時間が少なくなっているため、居場所の時間をとれるように時間配分を考える ・スタッフが密にならないように、明治大学本所ゼミの学生がオンライン参加のため、オンラインによる時差と声が聞こえにくい。そのため、マイクを使ったり、コミュニケーションをとりやすくする。 	

③ 下半期 (3月 末ま で) の取 組予 定	2020年11月14日 11月11日(水) 12月9日(水) 2021年1月13日(水) 2月10日(水) 衛生面やディスタンスを意識しながら、引き続き配慮して、地元の団体の活動とも少しずつコラボできればと思います。
--	---

ふらっとリビング開催の様子

衛生



テーブル、椅子をアルコール消毒



各所に消毒を置く

衛生



換気と衛生の時間



受付時の体温確認

配膳の様子



自分のトレイをもって配膳



アルコール後に受け取る

9月9日 15時の部



折り紙を教えてもらう様子



食べ物の折り紙

9月9日 15時の部



箱の中身はなんだろう



大学生とオンラインでクイズ

9月9日 17時の部



多世代での食事の時間



地元野菜を使ったメニュー

9月9日 17時の部



野菜をたっぷり使う



多世代交流の時間

10月14日 15時の部



カボチャの重さを想像する



野菜ビンゴ

10月14日 17時の部



多世代交流の居場所



栄養士さんからのお話